



## ロータリー親睦活動月間におもうちょう

国際ロータリー第2510地区 地区クラブ奉仕委員会

委員長

北川 好和

(札幌南RC)

国際的公衆衛生の緊急事態宣言が解除され、賑わいの戻ったここ札幌でも初夏の風物が短い夏の訪れを告げています。皆様にはいよいよご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、6月はロータリー親睦活動月間です。

第2510地区でも、平生よりバイク日本支部が大自然を快走し活発に活動しておられるほか、2月には倶知安町ニセコグランヒラフ・スキー場にて国際スキー親睦活動グループによる初の日本大会が開催されました。

2022年8月のMyRotaryでは『ウクライナ救援に大きく貢献』と題して飛行愛好家グループや医療従事者たちの奇跡ともとれるようなめぐりあわせと奉仕の実状が紹介されていました。

このようにロータリーの親睦活動には趣味や関心を活かしたものから専門性に富んだものまで幅広いグループや方法が存在し、例会の親睦をこえたフェロシップと奉仕の精神とを実現しております。

『親睦と奉仕』はロータリー特有の理念ですが、私は、個人や家庭・企業の成熟のためにも、実用的・学問的に不可分な精神であると考えています。それゆえロータリー・ライフや社会生活、その他さまざまなミッションにおいて、この精神が寛容と他愛の試みであり、鍛練であり、品格や健全性の基礎であることを日々学んでおります。

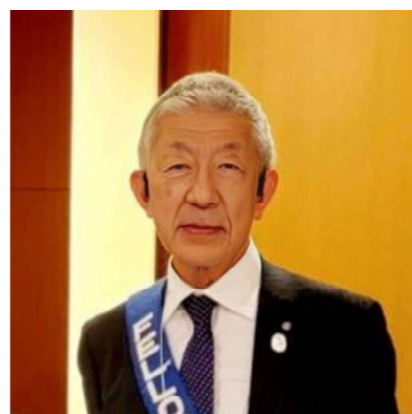
クラブ奉仕の立場としましては、クラブと例会は親睦の実践に他ならないと考えます。親睦活動の基幹ともいえるでしょう。そのクラブと例会をより能率的に運営し、会員の皆様がロータリアンとしての誇りをもって意欲的に活動していただけるよう質の高いサポートを心がけております。

「ロータリー親睦活動」から話が抽象的になってしまいましたが、ロータリーの本質的な親睦において、懇親を深める親睦活動も大切な役割を担っています。多様なネットワークを活かし、有益でより広範なアイデアや成長機会と信頼関係に恵まれることはロータリークラブの醍醐味です。

私も、より密度の高いロータリー・ライフの構築を目指して、さまざまな親睦の実践にトライし続けたいと思っております！



第15回全国RYLA研究会  
(2023.5.20～21)



ホストクラブとして参加  
(クラブ親睦活動)